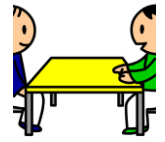


★パートナー・ティーチャー派遣事業



生活や学習で気になる児童生徒を担当している教師に対して指導助言を行います。
本校と管内の学校（通常学級・特別支援学級）がパートナーとなり、本校のコーディネーターが当該校へ指導助言を行います。（年間1回の訪問、1～2回のオンライン相談）
実施にあたっては必ず保護者の了解が必要です。なお、本事業においては、児童生徒に対して検査等を実施することはできません。

＜申し込み＞

北海道教育委員会から各学校に実施要領が4月下旬から5月頃に配布されます。必要事項をご記入の上、お手続きください。

＜費用と手続き＞

費用は無料です。

北海道教育委員会所定の「パートナー・ティーチャー派遣希望要請書」（学校で1枚）



各教育委員会を通じて本校へ提出して下さい。

令和5年度から、事前に提出していただく事前シートが変更になりました。下記より様式「支援シート」をダウンロードしてください。「支援シート」は、児童生徒1人につき1枚必要です。

★パートナー・ティーチャー派遣事業「支援シート」から様式をダウンロードしてください。

＜当日の流れ＞

訪問の場合、対象となる児童生徒がいる学級を参観（1時間程度）後に担任等と面談を行います。

オンラインの場合、ZOOMで行います。（40分程度）

時程につきましては事前に調整をいたします。

お問い合わせは・・・

◇電話 0135-23-7831

FAX 0135-23-6199

Eメール yoichi-soudan@hokkaido-c.ed.jp

◇担当：特別支援教育コーディネーター